

第 55 回インナー大会・プレゼンテーション部門
企画シート

所属	_____ 中央 _____ 大学 _____ 渡辺岳夫 _____ ゼミナール	
チーム名	やほりえんず	
テーマ	非正社員の正社員志向性の促進	
連絡先① (代表者)	代表者名	山城ちひろ
	電話 自宅 :	_____
	携帯 :	_____
連絡先② (副代表者)	副代表者名	山内和也
	電話 自宅 :	_____
	携帯 :	_____
参加者氏名	神田竜之介 菊地宏香 野澤彩花 山内和也 山城ちひろ	
	(合計人数) 5 名	
使用機材	主催者常備機材	参加者持込(有・無)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC(PowerPoint 2013) ・ プロジェクター 	

※代表者・副代表者名は参加申し込み時とご変更のないようお願いいたします。やむを得ずご変更される場合は必ずその旨をメールにてご連絡ください。また、補足資料で紙以外のものを使用する場合は、何を使うか、どのように使うかを参加者持込欄に記入をお願いいたします。

※一次予選のみ小規模教室にはマイクは御座いませんが他の教室には常備されております。

<企画概要>※企画概要は自由記入でA4・2枚までとなります。

【問題意識】

2013年に帝国データバンクが行った約1万社を対象にした調査によれば、正社員の不足を感じている企業は全体の約37%にもものぼっている。つまり、近年の景気回復に伴い、多くの企業が正社員の人材不足の問題に直面しており、正社員をいかに必要なだけ確保するかということが課題となっているのである。

正社員をリクルートする方法として、新卒採用などを通じて外部労働市場から調達する方法と、自社で働く非正社員を内部登用する方法が挙げられる。これらの2つの方法のうち、多くの企業が後者に注目している。なぜなら、前者と比較して、採用コストを抑えることができること、正社員になった後の定着度が高いこと、および優秀な人材を確保することができることなどが期待されているからである。しかし、厚生労働省が2011年に行った、正社員登用制度を導入している企業1万社を対象とした調査では、制度導入に際して『非正社員が正社員になりたがらない』という問題が上位に挙げられている。つまり、正社員登用制度が十分に機能していないことが推察されるのである。

【研究目的】

正社員登用制度導入企業における非正社員の正社員への志向性を促進するメカニズムを解明すること

【研究意義】

非正社員の正社員への志向を促進させることにより、企業の『正社員の人材不足』という問題への解決に寄与することが出来る